

厚生保険特別会計(健康勘定)

平成17年度特別会計(健康勘定)連結財務書類

連結貸借対照表

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

本連結会計年度 平成18年3月31日		本連結会計年度 平成18年3月31日	
<資産の部>		<負債の部>	
現金・預金	389,520	未払金	23
たな卸資産	25,551	未払費用	0
未収金	5,859	前受金	15,561
未収保険料	623,986	賞与引当金	2
未収収益	3	借入金	1,479,272
前払金	56	退職給付引当金	0
前払費用	1	その他の債務等	18,760
貸倒引当金	△ 99,672		
有形固定資産	334,558	負債合計	1,513,621
土地	93,134	<資産・負債差額の部>	
立木竹	470	資産・負債差額	△ 233,754
建物	161,651		
工作物	70,778		
物品等	8,524		
無形固定資産	0		
その他投資等	0		
資産合計	1,279,866	負債及び資産・負債差額合計	1,279,866

連結業務費用計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

	本連結会計年度 自：平成17年4月 1 日 至：平成18年3月31日
人件費	21
健康保険給付費	4,050,023
老人保健拠出金	1,790,045
退職者給付拠出金	795,067
介護納付金	595,387
業務勘定への繰入	94,867
賞与引当金繰入額	2
退職給付引当金繰入額	0
その他の経費	4,860
減価償却費	22,349
貸倒引当金繰入額	7,484
支払利息	9,952
資産処分損益	8,168
 本年度業務費用合計	 7,378,231

連結資産・負債差額増減計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

		本連結会計年度 自：平成17年4月1日 至：平成18年3月31日
I	前年度末資産・負債差額	△ 278,186
II	本年度業務費用合計	△ 7,378,231
III	財源	7,503,006
1	自己収入	6,594,662
	保険料収入	6,580,772
	拠出金収入	1
	運用益	16
	その他の財源	13,871
2	独立行政法人等収入	36
3	他会計からの受入	908,308
	前年度業務勘定剰余金受入	9,102
	一般会計からの受入	899,205
IV	無償所管換等	△ 28,981
V	資産評価差額	△ 51,361
VI	本年度末資産・負債差額	△ 233,754

連結区分別収支計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

本連結会計年度

自：平成17年4月1日

至：平成18年3月31日

I 業務収支

1 財源

保険業務対価見合収入	6,572,050
運用収入	13
その他の収入	13,327
一般会計からの受入	899,157
財源合計	7,484,548

2 業務支出

(1) 業務支出（施設整備支出を除く）

人件費支出	△ 20
健康保険給付費	△ 4,050,098
老人保健拠出金	△ 1,790,045
退職者給付拠出金	△ 795,067
介護納付金	△ 595,387
業務勘定への繰入	△ 95,078
その他の支出	△ 4,172
事業運営安定資金へ繰入	△ 20,188
その他業務支出	△ 30

業務支出（施設整備支出を除く）合計 △ 7,350,090

(2) 施設整備支出

独立行政法人等における固定資産取得支出	△ 3
施設整備支出合計	△ 3

業務支出合計 △ 7,350,094

業務収支 134,454

II 財務収支

借入による収入	1,479,295
借入金の返済による支出	△ 1,479,250
利息の支払額	△ 9,952
財務収支	△ 9,908

本年度収支 124,545

資金への繰入 △ 124,545

翌年度歳入繰入 -

資金本年度末残高 402,193

その他歳計外現金・預金本年度末残高 △ 12,673

本年度末現金・預金残高 389,520

注 記

1. 連結を行った独立行政法人等の名称及び出資割合等

名称	資本金 (百万円)	出資額 (百万円)	出資割合 (%)	備考
(独)年金・健康保険福祉施設整理機構 健康保険勘定	26,154	26,154	100.0%	平成17年10月1 日設立

2. 連結対象法人特有の会計処理の修正の内容

連結対象法人においては、企業会計原則に対して必要な修正をした上で、それぞれの特性を反映した財務諸表を作成している。

3. その他会計処理の重要な相違等

(1) 有形固定資産の減価償却方法

国においては、国有財産について定率法、物品については定額法を採用しているが、連結対象法人は定額法を採用している。

また、厚生保険特別会計健康保険勘定が有する国有財産に係る貸借対照表価額については、本会計年度末に価格改定が行われたため、価格改定後の国有財産台帳価格で計上している。

(2) 退職給付引当金の計上方法

連結対象法人においては期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上している。

(3) たな卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法によっている。

なお、当該年度末に保有する販売用不動産のうち、時価が著しく下落したものは、取得原価まで回復する見込みがあると認められるものを除き、帳簿価額を時価まで切り下げることとしている。また、不動産鑑定評価額が帳簿価額を下回る場合には、帳簿価額を不動産鑑定評価額まで切り下げることとしている。

(4) 消費税等の会計処理方法

消費税の会計処理は税込方式によっている。

4. 追加情報

(1) 各財務書類における表示科目の説明

<連結貸借対照表>

- ・「現金・預金」には、当該年度末における支払元受高たる現金、決算剰余金、財政融資資金預託金、及び、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「現金及び預金」の合計額を計上している。
- ・「たな卸資産」には、販売用不動産の当該年度末残高を計上している。
- ・「未収金」には、当該年度末における当該年度分及び過年度分の雑収入等の未収額を計上している。
- ・「未収保険料」には、当該年度末における当該年度分及び過年度分の保険料の未収額を計上している。
- ・「未収収益」には、財政融資資金預託金に係る未収利息を計上している。
- ・「前払金」には、業務勘定へ繰り入れた福祉事業費のうち、翌年度への繰越額を計上している。

- ・「前払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「前払費用」を計上している。
- ・「貸倒引当金」には、未収保険料等の債権に係る回収不能見込額を計上している。
- ・「土地」には、国有財産台帳に記載されている土地の価格を計上している。
- ・「立木竹」には、国有財産台帳に記載されている立木竹の価格を計上している。
- ・「建物」には、国有財産台帳に記載されている建物の価格、及び、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「建物」の合計額を計上している。
- ・「工作物」には、国有財産台帳に記載されている工作物の価格、及び、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「工作物」の合計額を計上している。
- ・「物品」には、取得価額 50 万円以上の機械器具等の重要物品について、定額法による減価償却累計額相当額を控除した額その他を計上している。
- ・「無形固定資産」には、ソフトウェアの資産計上額を計上している。
- ・「その他投資等」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「敷金・保証金」を計上している。
- ・「未払金」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「未払金」を計上している。
- ・「未払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「未払費用」を計上している。
- ・「前受金」には、保険給付の費用に充てるための国庫負担金の受入超過額を計上している。
- ・「賞与引当金」には、役職員に対して支給する賞与に備えるため、当該年度末に負担すべき支給見込額を計上している。
- ・「借入金」には、昭和 48 年度末歳入不足補てん債務借入金及び旧日雇健康勘定に係る歳入不足補てん債務借入金等を計上している。
- ・「退職給付引当金」には、役職員の退職給付に備えるため、当該年度末における退職給付債務に基づき計上している。
- ・「その他の債務等」には、当該年度末における任意継続被保険者・第四種被保険者に係る前納保険料の額その他を計上している。

＜業務費用計算書＞

- ・「人件費」には、役職員に係る人件費を計上している。
- ・「健康保険給付費」には、健康保険法の規定による保険給付のため支出した額を計上している。
- ・「老人保健拠出金」には、老人保健法の規定による医療費拠出金及び事務費拠出金を計上している。
- ・「退職者給付拠出金」には、国民健康保険法の規定による療養給付費拠出金及び事務費拠出金を計上している。
- ・「介護納付金」には、介護保険法の規定による介護納付金の支出額を計上している。
- ・「業務勘定への繰入」には、保険事業経費等及び福祉事業経費の財源繰入額を計上している。
- ・「賞与引当金繰入額」には、賞与支給見込額のうち、当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「退職給付引当金繰入額」には、役職員の退職手当に係る引当額のうち、当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「その他の経費」には、賠償償還及び払戻金等の経費を計上している。
- ・「減価償却費」には、建物、工作物等の償却資産に係る減価償却費を計上している。
- ・「貸倒引当金繰入額」には、債権の貸倒に伴う費用及び損失のうち当該年度の負担額を計上している。
- ・「支払利息」には、借入金等に係る利息を計上している。
- ・「資産処分損益」には、たな卸資産、固定資産に係る処分損益を計上している。

<資産・負債差額増減計算書>

- ・「前年度末資産・負債差額」には、前年度貸借対照表における資産・負債差額を計上している。
- ・「本年度業務費用合計」には、業務費用計算書における本年度業務費用合計を計上している。
- ・「財源」には、自己収入、特殊法人等収入及び他会計からの受入の合計額を計上している。
- ・「自己収入」には、保険料収入等とその他の財源を計上している。
- ・「保険料収入」には、健康保険に係る保険料収入額を計上している。
- ・「拠出金収入」には、拠出金収入額を計上している。
- ・「運用益」には、利子収入等を計上している。
- ・「その他の財源」には、雑収入に係る収入額を計上している。
- ・「独立行政法人等収入」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における業務受託収入を計上している。
- ・「他会計からの受入」には、一般会計等からの受入額を計上している。
- ・「前年度業務勘定剰余金受入」には、厚生保険特別会計法第9条の規定により、業務勘定における前年度の決算剰余金のうち健康勘定の事業運営安定資金に組み入れられた額を計上している。
- ・「一般会計からの受入」には、健康保険法に基づく保険給付費・老人保健医療費拠出金及び介護納付金に対する国庫補助金並びに同法に基づく健康保険印紙の売りさばき代金の手数料に相当する国庫負担金、借入金利息に相当する償還財源の受入額を計上している。
- ・「無償所管換等」には、「独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構法」（平成17年法律第71号）附則第2条に基づく、出資時の固定資産の評価損を計上している。
- ・「資産評価差額」には、固定資産台帳の台帳価格改定に伴う評価差額を計上している。
- ・「本年度末資産・負債差額」には、前年度末資産・負債差額に本年度業務費用合計、財源、無償所管換等、資産評価差額を加減した額を計上している。

<区分別収支計算書>

- ・「保険業務対価見合収入」には、健康保険に係る保険料収入等を計上している。
- ・「運用収入」には、利子収入を計上している。
- ・「その他の収入」には、雑収入に係る収入額を計上している。
- ・「一般会計からの受入」には、健康保険法に基づく保険給付費・老人保健医療費拠出金及び介護納付金に対する国庫補助金並びに同法に基づく健康保険印紙の売りさばき代金の手数料に相当する国庫負担金、借入金利息に相当する償還財源の受入額を計上している。
- ・「人件費支出」には、役職員に係る人件費を計上している。
- ・「健康保険給付費」には、健康保険に係る保険給付費を計上している。
- ・「老人保健拠出金」には、老人保健法の規定による医療費拠出金及び事務費拠出金を計上している。
- ・「退職者給付拠出金」には、国民健康保険法の規定による療養給付費拠出金及び事務費拠出金を計上している。
- ・「介護納付金」には、介護保険法の規定による介護納付金の支出額を計上している。
- ・「業務勘定への繰入」には、保健事業経費等及び福祉事業経費の財源繰入額を計上している。
- ・「その他の支出」には、賠償償還及び払戻金の経費を計上している。
- ・「事業運営安定資金へ繰入」には、厚生保険特別会計法第7条第2項の規定により繰り入れた額を計上している。
- ・「その他業務支出」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「一般管理費支出」を計上している。

- ・「独立行政法人等における固定資産取得支出」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構健康保険勘定における「有形固定資産の取得による支出」と「無形固定資産の取得による支出」との合計額を計上している。
- ・「借入による収入」には、国債整理基金特別会計等からの借入れによる収入額を計上している。
- ・「借入金の返済による支出」には、国債整理基金特別会計等への繰入による借入金の返済額を計上している。
- ・「利息の支払額」には、国債整理基金特別会計等からの借入れに係る利息の支払額を計上している。
- ・「資金への繰入」には、決算処理による資金への繰入額を計上している。
- ・「その他歳計外現金・預金本年度末残高」には、資金以外の歳計外現金預金の残高を計上している。

(2) その他厚生労働省財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報

- ① 金額の単位は百万円単位とし、単位未満は切り捨てているため、合計は一致しないことがある。
- ② 百万円未満の計数がある場合には、「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「-」で表示している。

資産及び負債の明細

(単位：百万円)

	厚生保険 特別会計	(独)年金・健康 保険福祉施設整理 機構	相殺消去	連結合計
	健康勘定	健康保険勘定		
<資産の部>				
現金・預金	389,494	25	—	389,520
たな卸資産	—	25,551	—	25,551
未収金	5,859	—	—	5,859
未収保険料	623,986	—	—	623,986
未収収益	3	—	—	3
前払金	56	—	—	56
前払費用	—	1	—	1
貸倒引当金	△ 99,672	—	—	△ 99,672
有形固定資産	334,555	2	—	334,558
土地	93,134	—	—	93,134
立木竹	470	—	—	470
建物	161,648	2	—	161,651
工作物	70,778	—	—	70,778
物品等	8,523	0	—	8,524
無形固定資産	—	0	—	0
出資金	26,154	—	△ 26,154	—
その他投資等	—	0	—	0
資産合計	1,280,438	25,582	△ 26,154	1,279,866
<負債の部>				
未払金	—	23	—	23
未払費用	—	0	—	0
前受金	15,561	—	—	15,561
賞与引当金	—	2	—	2
借入金	1,479,228	44	—	1,479,272
退職給付引当金	—	0	—	0
その他の債務等	18,760	0	—	18,760
負債合計	1,513,549	71	—	1,513,621
<資産・負債差額の部>				
資産・負債差額	△ 233,111	25,511	△ 26,154	△ 233,754
負債及び資産・負債差額合計	1,280,438	25,582	△ 26,154	1,279,866

業務費用の明細

(単位：百万円)

	厚生保険 特別会計 健康勘定	(独)年金・健康 保険福祉施設整理 機構 健康保険勘定	相殺消去	連結合計
人件費	-	21	-	21
健康保険給付費	4,050,023	-	-	4,050,023
老人保健拠出金	1,790,045	-	-	1,790,045
退職者給付拠出金	795,067	-	-	795,067
介護納付金	595,387	-	-	595,387
業務勘定への繰入	94,867	-	-	94,867
賞与引当金繰入額	-	2	-	2
退職給付引当金繰入額	-	0	-	0
その他の経費	4,172	688	-	4,860
減価償却費	22,348	0	-	22,349
貸倒引当金繰入額	7,484	-	-	7,484
支払利息	9,952	0	-	9,952
資産処分損益	8,168	-	-	8,168
出資金評価損	32	-	△ 32	-
本年度業務費用合計	7,377,551	712	△ 32	7,378,231

(単位：百万円)

その他の経費内訳	厚生保険 特別会計 健康勘定	(独)年金・健康 保険福祉施設整理 機構 健康保険勘定	相殺消去	連結合計
省庁別財務書類での その他の経費	4,172	-	-	4,172
独立行政法人等での業務費用	-	680	-	680
独立行政法人等での一般管理費	-	7	-	7
計	4,172	688	-	4,860

資産・負債差額増減の明細

(単位：百万円)

	厚生保険 特別会計 健康勘定	(独)年金・健康 保険福祉施設整理 機構 健康保険勘定	相殺消去	連結合計
前年度末資産・負債差額	△ 278,186	-	-	△ 278,186
本年度業務費用合計	△ 7,377,551	△ 712	32	△ 7,378,231
財源	7,502,970	36	-	7,503,006
自己収入	6,594,662	-	-	6,594,662
保険料収入	6,580,772	-	-	6,580,772
拠出金収入	1	-	-	1
運用益	16	-	-	16
その他の財源	13,871	-	-	13,871
独立行政法人等収入	-	36	-	36
他会計等からの受入	908,308	-	-	908,308
前年度業務勘定剰余金受入	9,102	-	-	9,102
一般会計からの受入	899,205	-	-	899,205
無償所管換等	△ 28,981	-	-	△ 28,981
資産評価差額	△ 51,361	-	-	△ 51,361
その他資産・負債差額の増減	-	26,187	△ 26,187	-
本年度末資産・負債差額	△ 233,111	25,511	△ 26,154	△ 233,754

区分別収支計算書の明細

(単位：百万円)

	厚生保険 特別会計 健康勘定	(独)年金・健康 保険福祉施設整理 機構 健康保険勘定	相殺消去	連結合計
I 業務収支				
1 財源				
保険業務対価見合収入	6,572,050	-	-	6,572,050
運用収入	13	-	-	13
その他の収入	13,291	36	-	13,327
一般会計からの受入	899,157	-	-	899,157
財源合計	7,484,511	36	-	7,484,548
2 業務支出 (施設整備支出除く)				
人件費支出	-	△ 20	-	△ 20
健康保険給付費	△ 4,050,098	-	-	△ 4,050,098
老人保健拠出金	△ 1,790,045	-	-	△ 1,790,045
退職者給付拠出金	△ 795,067	-	-	△ 795,067
介護納付金	△ 595,387	-	-	△ 595,387
業務勘定への繰入	△ 95,078	-	-	△ 95,078
その他の支出	△ 4,172	-	-	△ 4,172
事業運営安定資金へ繰入	△ 20,188	-	-	△ 20,188
その他業務支出	-	△ 30	-	△ 30
業務支出合計	△ 7,350,038	△ 51	-	△ 7,350,090
独立行政法人等における固定資産取得支出	-	△ 3	-	△ 3
施設整備支出合計	-	△ 3	-	△ 3
業務支出合計	△ 7,350,038	△ 55	-	△ 7,350,094
業務収支	134,473	△ 18	-	134,454
II 財務収支				
借入による収入	1,479,228	66	-	1,479,295
借入金の返済による支出	△ 1,479,228	△ 22	-	△ 1,479,250
利息の支払額	△ 9,952	0	-	△ 9,952
財務収支	△ 9,952	44	-	△ 9,908
本年度収支	124,520	25	-	124,545
資金への繰入	△ 124,520	△ 25	-	△ 124,545
翌年度歳入繰入	-	-	-	-
資金本年度末残高	402,168	25	-	402,193
その他歳計外現金・預金本年度末残高	△ 12,673	-	-	△ 12,673
本年度末現金・預金残高	389,494	25	-	389,520